



川内市 東郷支所 東郷小 東郷中 田の神 楠元下公民館 楠元中公民館 戸田バス停 楠元農業就業改善センター

催し

川内・甌とれたて市
川内および甌島近海でとれた新鮮な魚介類などが盛りだくさんです。ぜひ、ご来場ください。
【時】11月24日(土) 14時~16時
*なお、荒天などにより中止になる場合があります。
【所】川内港 川内市漁業協同組合事務所前
【内容】鮮魚・活魚・そのほか特産品の販売
【問合せ】同実行委員会(川内市漁業協同組合内) 田畑
☎0996(26)2011

【時】2月1日(日) 12時から
【所】楠元農業就業改善センターから楠元下公民館近くの田の神前まで

【時】11月18日(日) 13時~16時
【所】せんだい宇宙館
【内容】竹の節を太鼓の皮代わりにし、それに子タヌキの絵を描きます。さらにどんぐりをひもで結び付けて、心棒を回すと音の出るデンデン太鼓を作ります。
【定員】先着25人
【参加料】50円(材料代)
*1人1セットのみ作ります。
【入館料】
小・中学生 300円
高校生以上 500円



作品の一例

【内容】五穀豊穡を祈願する奉納劇「牛這祭」が4年ぶりに行われます。江戸時代初期から続くとされる郷土芸能で、ユーモアたっぷりの劇が観客の笑いを誘います。
【問合せ】外城
☎0996(29)2190

日曜わくわく工作体験
「でんでんタヌキ太鼓を作ろう！」

【時】2月10日(火) 17時~17日(火) 15時

市仲よし作品展

【時】2月10日(火) 17時~17日(火) 15時

【所】国際交流センター
【内容】障害のある方への理解と地域の中で生きることの意味を問うものです。
【入場料】
障害者、要介護者、小・中学生 500円
一般 1000円
*当日券は、それぞれ200円増し
【問合せ】協同の組織むぎのめ 薩摩川内 サポートセンター
☎0996(20)0580

日	時間
1/24(土)	■ 1回目 = 14:00 ~ 15:30 ■ 2回目 = 18:30 ~ 20:00
1/25(日)	■ 1回目 = 10:00 ~ 11:30 ■ 2回目 = 14:00 ~ 15:30

【問合せ】薩摩川内市民まちづくり公社(せんだい宇宙館内)
☎0996(31)4477

「ふるさとをください」
映画上映会

県内の昆虫や貴重な生物の標本・化石など、約5600点を展示します。
【時】2月5日(木)~8日(日) 9時~17時
【所】少年自然の家
【入場料】無料
【問合せ】本庁文化課文化財G(内線5232)



移動博物館推進事業
「博物館がやってきた」

【所】プラッセだいわ川内店 1階 センターコート(矢倉町)
【内容】市内の小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒たちが一生涯命に取り組んだ様子が伝わってくる作品(図画・工作・手芸・習字・作文など)展
【入場料】無料
【問合せ】市特別支援教育研究会事務局(亀山小学校内)
☎0996(23)7286

募集

市営住宅などの入居者

【募集住宅名】
川内地域Ⅱ宮下、東上川内、高来、草道下
入来地域Ⅱ天貴美
東郷地域Ⅱ前原、宇都一般
祁答院地域Ⅱ藍屋
里地域Ⅱ新町、戸の崎一般
上甌地域Ⅱ上甌宮田、茶之木、野林、浦内第一一般
【抽選日】11月29日(木) 10時から
【抽選場所】希望する住宅を所管する本庁または各支所
*募集する住宅は変更になることがありますが、詳しくは応募・問合せ先で配布する募集案内をよくお読みください。
【応募締切】11月27日(火)必着
【応募方法】本庁3階市営住宅管理事務所(建築住宅課)および各支所産業建設課に備え付けまたは市ホームページにある申込書に必要事項を記入の上、直接または送付で応募
【応募・問合せ先】
川内地域Ⅱ市営住宅管理事務所(本庁3階建築住宅課)
☎0996(25)1900
そのほかの地域Ⅱ各支所産業建設課

第5回 市比野温泉 よさこい祭り

前夜祭 11.29(土) 本祭り 11.30(日)



2日間にわたり、九州・山口の各地から58団体の踊り連が集い、丸山自然公園など市比野温泉地内で盛大に開催。29日(土)には、東郷町樋渡川多目的広場会場でも演舞があり、多くの方が「よさこい」の躍動感を楽しみました。市比野のよさこいには「いい世さ来い」との思いも込められており、踊り手と会場内の気持ちがひとつになり、笑顔でいっぱいになります。



ふくこの連
福岡市中央区
高津城 里佳さん
演舞の様子

市比野のアットホームなところが好きで、今回も参加しました。地域の人の温かい気持ちがうれしいし、たくさんの仲間ができること、そして温泉が豊富なことも踊りに来る魅力の一つですね。

薩摩源氏堂
薩摩川内市
下野さん 貴満さん 瀬戸口さん 木場さん 佛刺さん

踊る人、応援する人、祭りのスタッフたち、それぞれが一緒になって祭りをつくる。まち全体が参加者を温かく受け入れる「おもてなしの心」を持っている。そこが『市比野よさこい』の人気の源になっていると思います。